



ずーっと住みたいしろいに変える

徳本光香

日本共産党

Japanese Communist Party (JCP)

北総線の普通運賃さらなる値下げを



住民団体の20年間の粘り強い運動が実り、昨年10月から通学定期代が3分の1に大幅値下げ、普通運賃も一定の値下げが実現しました。

「諦めず行動すれば実現できる」と値下げを喜ぶ志位委員長、徳本市議、根本あつ子さん

日本共産党としては沿線市議会・千葉県議会・国レベルで要望を行い、徳本議員は市議会のほか、昨年10月には国政要望で国土交通省に、適正価格にするよう会社への指導を訴えました。

共産党の市民アンケートでは、90%以上が「普通運賃のさらなる値下げ」を求めています。さらなる値下げには、親会社の京成電鉄が北総鉄道に線路使用料を払うことが必要です。みなさんと一緒に力を尽くします。

白井から出たい理由1位「交通費が高い」68.6%
市の2019住民意識調査



ゴミ減らすためゴミ袋値上げ!?

市は今後「ゴミ処理料を有料に(ゴミ袋値上げ)」する方針ですが、市民アンケート(▼)では反対が圧倒的で「値上げしてもゴミは減らない」という自由記載が多数。生ゴミの80%をしめる水分を全て絞ると学校プール8杯分(約3千トン)にもなり、約1億円もゴミ処理料を減らせます(2021)。

また、リサイクル率は千葉県平均の18.4%より低い16.9%です。「ゴミ減らしてバス増やそう」などやる気の出る目標を決め、生ゴミの水切りやリサイクルの徹底を行うべきです。市の環境課の「ごみ減量出前講座」もお勧めです。生活を圧迫するゴミ袋値上げはストップを。



市の誇り文化センターを縮小・廃止!?

「文化センターあり方検討委員会」は改修費の抑制を含めて話し合い、パブリックコメント無しで市に下の提言(1.24案)を出す決めました。

図書館	蔵書数・面積を縮小し、存続
文化会館 大・中ホール	大→音響等設備を縮小し存続/中→廃止
プラネタリウム	存続/廃止 (意見まとまらず両方記載)
郷土資料館	規模縮小し存続。デジタル化、広域連携等

市民アンケートでは全施設「機能充実・維持を」が多数。文化・芸術の価値は無量大。市のシンボルであるすばらしい文化・教育施設を守って交通も便利にし、知恵を出し合い、もっと人が集まる拠点にしましょう。



市民のためのコロナ対策を要求

徳本・中川市議は、元看護師の根本あつ子さん(右写真)、他の市議と共同で、市に新型コロナ対策の緊急要望書を提出。その後も独自の提案で市の対策を前進させてきました。



- ① 無料のPCR検査を繰り返し要望
市内の検査は3千円へ値下げ実現。無料の検査配布を
- ② 自宅療養者への食料配達を実現
さらに、定期的な出張食料配布と相談受付で実態把握を
- ③ 白井全域への実態調査を
今後、未知の感染症に生かすためにも調査・分析を ほか提案多数



日本共産党市議団

2議席の値打ち



中川勝敏 徳本光香

市民目線で議案を

チェック

市営水道の15%値上げや公共料金値上げなど、市民の負担になる議案に一貫して反対。毎年度の予算・決算も、市民の立場で厳しく審査し、改善を求めてきました。

2人だからできる発議

2人で議案を提案できるため「コロナ公園着板予算の削除」「パートナーシップ制度への着手」等を発議。「沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂による埋立て中止を求める意見書」は全賛賛成で政府に提出しました。

市民の願いを全力後押し

「高齢者の医療費2倍化中止」「政府の核禁止条約への参加」「離婚後も親子の交流を」「文化会館天井の安全化」「子ども教育費増加」など、切実な陳情・請願が反対多数で却下。共産党市議団は、市民の願いのため、審査し賛成してきました。

平和と生活壊す岸田自公政権の大軍拡・増税に白井からNO!

岸田自民・公明政権は先制攻撃まで認める「安全保障3文書」「軍事費2倍化」を国会でも通さず決定。民主主義と憲法無視の大暴走です。軍拡は戦争の危険を高め、増税は生活を壊します。日本共産党は100年戦争反対を貫く唯一の党です。徹底した対話外交で東南アジアを平和の地に変えたASEANとの協力と、戦争放棄の憲法9条を生かす外交でアジアの緊張緩和を。この春、岸田自公政権にストップを!



イラスト 徳本光香

毎月第3土曜は無料法律相談

日常的な生活相談にのるほか、弁護士の法律相談は、3月で573回になりました。
3/18(土)西白井複合センター2階(予定)
4/15(土)白井駅前センター2階(予定)
<要予約>047-491-5390(中川)
090-6316-7204(徳本)